



〒010-0521

男鹿市 船川港南平沢字大畑台30

男鹿市立男鹿南中学校

TEL/FAX 0185-23-3241/24-4947

URL: www.namahage.ne.jp/~miranijh/

校報通算 第224号

TEAM 南中・TEAM OGANAN 26th TEAM 南中・TEAM OGANAN 26th TEAM 南中・TEAM OGANAN 26th TEAM 南中・TEAM OGANAN 26th

頑張れ、3年生！

校長 長谷川 朋欣

いよいよ、雪のたよりが聞こえてくる時期となりました。この時期になると、生徒たちに伝えずにはいられないことがあります。進路のことです。

中学校生活の最後には、進路の選択が待っています。高校進学率が100%に近いとは言え、義務教育ではありませんから、場合によっては進学を選択しないこともあります。また、フリーパスで入学できるほど高校は甘くはありません。多くの中学生にとって、「不合格」になることもある試験を受けることは、大変なプレッシャーです。

自分の将来の夢や目標に向かい、今の自分自身を見つめ、お家の方々と話し合い、最もよいと思う決断をするのが進路選択です。

そこには当然リスクもあります。逃げ出したくなることもあります。時には、家族と意見が食い違い分かってもらえない、思うように勉強が進まない、そんなもどかしさをどうすることもできないこともあるでしょう。

自分の進路をどうするか。夢や希望、不安や焦り、いらだち、周囲の応援や家族の愛情に対する気づき、感謝。そうした一つ一つが、教科の学習を超えた勉強だと考えます。そして、自分の進路を決め、自分を奮い立たせ、目標に向かう気持ちを行動で示す。苦しさに耐えて勉強する。そのことが大切なのです。

内にあるものを外に見えるようにする。そのような心がけを続けることで、頑張っていることが身に付き、意識しなくてもできるようになり、不安を打

ち破る強い心が育ちます。立ち居振る舞いも変わってきます。それは、より高いレベルへの成長です。

頑張れ、3年生。この冬の、3年生全員の精一杯の頑張りを、家族の方々はもちろん、学校のみなが応援しています。

「頑張る」は「我を張る」に由来するそうです。「我を張る」とは「自分は何が何でもこの目標を達成す

る」とやり通すこと。たとえ状況が厳しくても「我を張る」。苦しければ苦しいほど「我を張る」。厳しい「冬」に負けまいと頑張る。冬は厳しいほどよい、と私は考えます。それだけ頑張る力が必要とされ、その力は確実に自分を成長させ、いざというときの自信につながります。泣きたくなる時、道を見失

いそうな時。その時こそ、自分の目標を思い出し、自分と同じく、それぞれの目標に向かってる友だちを思い出し、応援してくれている人々を思い出し、また「我を張る」のです。春の来ない冬はありません。厳しい冬の後は、暖かく、まぶしい春が待っています。

頑張れ、3年生！進路は、自分で自分の未来をつかみ取るチャンスです。心優しく頼もしい3年生。これまでの頑張りは誰もが認めています。



授業風景



楽しい給食



整頓された放課後の教室



茶道教室

今月号の校報タイトルは近藤優華さん(2年生)の作品です。優華さんは、自分の「音」が他の人にも「こだま」するイメージを表現しました。また、12月にちなんで、クリスマスのベルをあしらいました。

Happy Holidays &
Best Wishes for the New Year!